

2023 年 9 月 度 中 部 品 質 工 学 研 究 会 議 事 録

1. 開催日時 2023/9/3 (日) 10:00～16:00

2. 開催場所 ITEQ事務所

3. 会員参加者<敬称略> S：オンサイト出席・L：オンライン出席、欠：欠席、書：書記、休：休会

大見	S	牧野	L	横尾	書	城越	S	合田	S	伊藤	S	舟山	S	出島	L
福田	S	水田	S	山中	S	山口(展)	S	黒田	S	鈴木	S	池田	S	三浦	S
山口(直)	S	北村専務	欠												
小西	休	中山	休	李	休	河合	休	則尾	休	杉浦	休				

4. 研究会内容

1) 「**輪講：中野恵司先生 最新タグチメソッド 3章1-8**」(水田)

第3章1-8の内容について、直交表、直交表の変形、調合誤差因子、SN比の求め方等を解説した。
一部表現が分かりにくいところがあったが、研究会のみなさんにフォローいただき、勉強になった。

2) 「**機械学習モデルを用いたグリッドサーチ機能性評価によるロバスト最適解探索**」(山中)

品質工学シンポジウムでの発表内容を先月に引き続きレビューした。発表タイトルは「機械学習モデルを用いたグリッドサーチ機能性評価によるロバスト最適解探索」である。直交表を用いたパラメータ設計で感度の推定が外れた経験から、その特性値には加法性がなく交互作用の影響が避けられないことがわかった。そこで、あらゆる組み合わせの割り付けの実験をするために、機械学習による予測モデルを利用することを試験的に実施した。実験の出発条件は、3ないし4つの制御因子の組み合わせによっては特性値が大きく低下するようのものであったが、そのような組み合わせ効果の影響を大きく抑制できるような設計解を探索的に見つけることができた。

3) 「**業務改善事例発表会 内容検討**」(黒田)

10/12に開催される業務改善事例発表会での発表内容について、相談しアドバイスを頂きました。
内容：MT法における故障診断。
主なアドバイス：伝わりやすい日本語や構成、データの見せ方や必要な情報、グラフのわかりやすさ、混同行列における具体的な数値化。

4) 「**事務局連絡**」

12月2日～3日の合宿計画
(1)場所：すいとぴあ江南
(2)発表テーマ
①MT法解説：福田さん ②ドリル折損検知：山口延さん ③減速機故障予知検知 城越さん
(3)講演会
①田口伸さん招聘 1時間50分 舟山さんから依頼 ②細川さん招聘 1時間50分 合田さんから依頼
(4)部屋割り個室3部屋 参加人員 講演者以外に17名程度を見込む。
(5)詳細計画を合田さんがまとめる。